

2024 年度 低学年向けキャリア支援プログラム
第2回「大阪のシャッター商店街は再び盛り上がるのか?! ～人流をつくる・ゼロイチの仕事人たち～」
実施報告

実施日時: 2025(令和7)年3月3日(月)13:00~16:00
実施場所: 北田辺商店街「食歩楽(てぶら)BBQ」(大阪市東住吉区北田辺4-17-14)
講師: 株式会社 ATA 西日本事業部 企画営業室 ディレクター 長谷川 雅代氏
大阪シティ信用金庫 企業支援部 理事・第一部長 阪井 誠一郎氏
北田辺プロジェクト実行委員会 澤田 伸子氏
ファシリテーター: 追手門学院大学 WIL 推進センター センター長 共通教育機構 特任准教授 大串 恵太氏
参加学生数: 8大学 12名(うち会員外1大学1名)
(大学別) 追手門学院大学3名/大阪商業大学1名/大阪女学院大学1名/関西大学1名/
近畿大学3名/相愛大学1名/阪南大学1名/和歌山大学1名
(学年別) 1年生:6名/2年生:2名/3年生:2名/4年生:2名
企画・運営: 大学コンソーシアム大阪 キャリア支援部会 インターンシップ推進委員会

1.事業趣旨

本プログラムを通じて、バラエティに富んだ体験・成長のための表現(アウトプット)機会を提供し、学生における学修の深化および新たな学習意欲、そして低年次より自己の職業適性や将来設計について考える機会を提供する。それにより、将来に対する選択肢の増幅および多角的・俯瞰的視点の獲得、自己理解に基づく主体的な職業選択や高い職業意識の涵養をはかり、ひいては自主性・独創性あるグローバル人材の育成に貢献することを目指す。また、プログラムを通じて学生が大阪の産業構造を知り、府内の中小企業の魅力に触れる機会を提供する。

2.プログラム概要

日程	会場	内容
3月3日(月) 13:00~16:00	北田辺商店街 「食歩楽(てぶら)BBQ」	・プログラム趣旨説明 ・講演 ・商店街見学とグループワーク ・学生による発表と講師からの講評 ・総括 ・参加証授与

3.講演概要

■北田辺プロジェクト実行委員会 澤田 伸子氏

住民の高齢化が進み、空き店舗が目立つ状況にあった北田辺商店街に賑わいを取り戻したいという思いから、2016年に北田辺プロジェクト実行委員会が発足した。「仲良し会」ではなく、本気で取り組むために組織を法人化し、ハロウィンイベント等を行う中で、2019年に地域活性化(補助金申請)事業として「育(はぐく)モール」構想を立ち上げたが、翌年のコロナ禍の影響で補助金事業の中止が決定し、活動そのものが制限されるなど不遇の時代を過ごした。しかし、決して諦めることなく活動を続けた結果、大阪シティ信用金庫の支援を受け、2023年に現在の活動拠点である「食歩楽BBQ」



の営業を開始することができた。その後も協力者との縁を繋ぎ、イベントを開催するなど精力的に活動を続けている。これまでの活動を振り返り、「できるかどうか」ではなく「やるかどうか」が重要であると実感している。学生の皆さんも、目的の「成功」ではなく、まずは「達成」することを第一に考えて、さまざまなことにチャレンジしてほしい。

■株式会社 ATA 長谷川 雅代氏

短大卒業後、銀行や広告会社での勤務、専業主婦業を経て、現在は高島屋系の広告会社でデザイナーと営業を兼務している。趣味で参加したイベントでの、さまざまな人との出会いを通じて、今は自身がイベントを企画する側になった。大阪シティ信用金庫よりバックアップ要請を受けて2024年6月に企画・開催した北田辺商店街の活性化イベント「キタナベイベ〜」は盛況をおさめたが、その一方で、プロジェクト拠点である「食歩楽BBQ」への理解度および認知度の低さや、復興活動への意欲のばらつきなどの問題点も露呈した。今後、事業への補助金やバックアップが終了した後も拠点が自走できる形を目指し、バザーや間借りランチ、遊びの回やワークショップ、映画上映会など数々のイベントを通して活用法をデモンストレーションし、年配者や近隣の方々の参加を促し続けている。自身が大切にしているのは「人」と直接会うことであり、興味がある人には積極的に会いに行っている。



■大阪シティ信用金庫 阪井 誠一郎氏

「銀行」は株式会社であり、株主に利益還元することを前提としているが、「信用金庫」は中小企業や地域住民のための協同組織であり、預かった資金はその地域の発展のために活かされる。当金庫の業務には預金、融資、為替、資産運用、本業支援、そして地域活性化があるが、地域活性化（賑わいの創出・魅力あるまちづくり）業務においては、人材不足を補うDX化や、若い世代やインバウンドの呼び込み、観光スポットのPR、SDGsの取り組み等の分野で地域をサポートしている。また、融資とは異なる出資形態である「まちづくりファンド」や交付金助成制度である「わがまち基金」を通して、資金面からも地域を活性化するための支援を行ってきた。北田辺プロジェクトに関わっている理由の一つは、熱い思いで夢を追いかける人たちを全力で応援したいという気持ちからであり、何年後かにこの商店街が賑わいを取り戻すという夢を自らも共に描いている。



4. 商店街見学とグループワーク(概要)

講師の案内のもと、商店街を歩いて見学した。要所で解説を聞き、知見を広げたあと、以下2つのテーマでグループワークを行い、講師や学生同士による意見交換とグループ代表者による全体発表を行った。

- ・講演と商店街見学を通じて感じたことを共有し、商店街の活性化に向けた提案を行う。
- ・講師のキャリアにフォーカスを当てて話を聞き、自身の将来や目標について発表する。

5.当日の様子



6.参加者アンケート

別紙のとおり

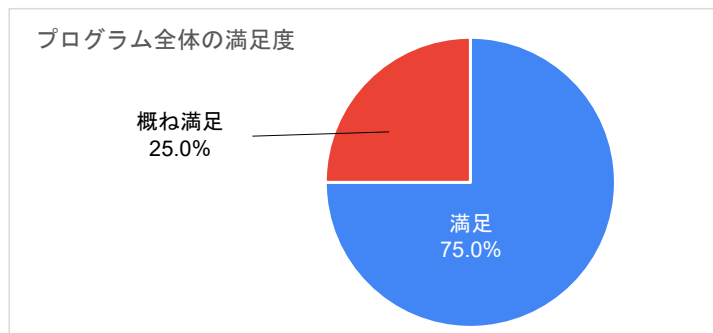
2024(令和6)年度 低学年向けキャリア支援プログラム 第2回 参加者アンケート

参加者数 8大学12名(回答者数 12名、回答率100.0%)(会員外1名を含む)

1. プログラム全体の満足度

(単位:名)

満足	9
概ね満足	3
満足できない点があった	0
不満	0



上記と回答した理由

【満足】

- ・講師の貴重な話を聞いて良かったから。(他2件)
- ・問題について深く考えたり、意見交換ができたから。
- ・講演時間の長さや時間帯、内容も良かったため。
- ・見ず知らずの商店街を見学し、課題を洗い出して話し合うという貴重な経験ができたから。
- ・ただの成功例だけではなく、活動を続ける中での悩みについても聞くことができ、とても貴重な経験ができた。商店街の話からNPO法人のチーム維持に関する話まで、さまざまな話題があり、大学に通っているだけでは分からないことを学べた。
- ・北田辺商店街の現状や取り組みを通じて、人と人の繋がりや情熱を感じることができ、自分のキャリアを考える上で非常に参考になった。
- ・プロジェクトで提携している方達のそれぞれの立場や仕事内容からの視点で話を聞いたから。

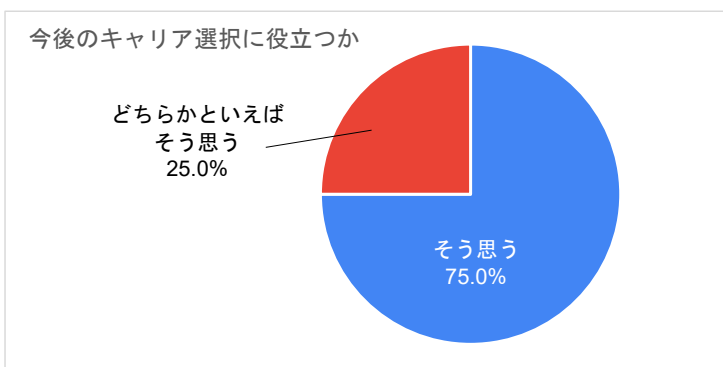
【概ね満足】

- ・色々な方と交流できたことが良かったから。
- ・実際にプロジェクトをしている方や、他大学の学生の話聞くことができたから。今までよりコミュニケーションが取れたため。
- ・少し時間が短いところが残念だった。

2. 今後のキャリア選択に役立つか

(単位:名)

そう思う	9
どちらかといえばそう思う	3
どちらかといえばそう思わない	0
そう思わない	0

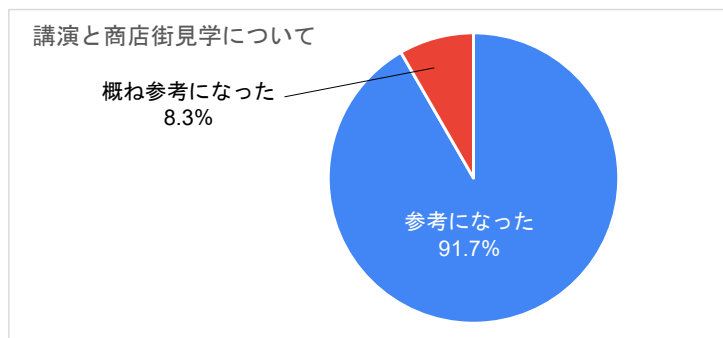


3. 各プログラムについて

(1) 講演と商店街見学について

(単位:名)

参考になった	11
概ね参考になった	1
あまり参考にならなかった	0
参考にならなかった	0



上記と回答した理由

【参考になった】

- ・リアルな体験談を聞ける機会が多かったから。(他1件)
- ・一つずつ場所を説明してもらえて良かったから。
- ・講演でNPO法人の設立の意図や信用金庫の役割を知ることができ、商店街の見学で現在の状況を知ることができたから。
- ・新鮮で面白い内容だったから。
- ・この地域に実際に住んでいる方の解説を聞きながら探索ができ、商店街の現状や過去を深く知ることができたから。
- ・アーケードの様子など、実際の問題として可視化されているところが多くあったから。
- ・アーケードが撤去されて商店街が無くなってしまいう様子など、初めて目にするものがあり、貴重な話を聞くことができたから。

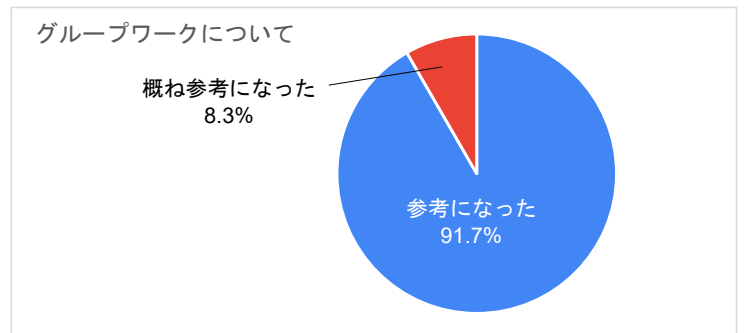
【概ね参考になった】

- ・直接自分の将来に関わることはなかったが、商店街見学や講演で貴重な話を聞くことができたのが良かった。

(2)グループワークについて

(単位:名)

参考になった	11
概ね参考になった	1
あまり参考にならなかった	0
参考にならなかった	0



上記と回答した理由

【参考になった】

- ・社会人の方の話を聞くことができて良かったから。
- ・皆でテーマについて考えることができたから。
- ・学年が異なる学生や、講演してくださった方から様々な意見を聞くことができ、大きな学びとなったから。
- ・議題も進め方も満足だったため。
- ・自分の考えをまとめて発表することで、自分の意見を再確認できたから。
- ・参加した他の学生の志の高さや考え方に触れることができたから。
- ・明るい道が見えているわけではない厳しい現状を感じたが、澤田さんが最後にされた話はとても力強く、今後の人生を考えさせられたため。
- ・貴重な話を聞くことができ、とても良い言葉を頂いたことが心に残っている。また、他大学の学生と交流ができたので良かった。
- ・自分一人では考えつかなかった視点で質問や話を聞くことができ、意見交換ができたと思ったため。
- ・学生だけでなく企業の方に加わっていただいたことで、話し合いがしやすかった。また、現状の将来に対する考え方などが聞けて良かったから。

【概ね参考になった】

- ・色々な話ができしたが、もっと多くのやりとりをして、問題をめぐる話し合いができれば良かったと思う。

4. その他、プログラムの感想・意見

- ・知見が広がり良い経験になった。(他1名)
- ・大人や社会人を身近に感じることができ、話を聞く中で自分でも何か貢献できることがあるのではないかという気持ちになった。
- ・貴重な話が聞けて良かった。